

## まえがき

「会社の売上に対する純利益の割合（利益率）を10倍にすることが簡単にできます」

そんなことができるはずがないと考えましたか。

確かに、会社の利益率を2倍、3倍にすることは難しいことです。

しかし、会社の利益率を10倍にすることは簡単なのです。

現在、あなたの会社の売上を1億円とします。そして、売上原価、給料、賃料、広告宣伝費などの経費を差し引いた残りが純利益です。その純利益が300万円、つまり売上に対する利益率が、たったの3%とします。

現在の300万円の純利益では、少し売上が下がると、すぐに赤字になってしまいます。ずっとこのリスクを背負ってビジネスを続けていくことができますか。

明日にでも赤字で倒産するかもしれません。毎日、この不安を抱えて一生懸命働いても、こ

の利益率では会社に、ほとんどお金が残りません。

できれば、売上に対する利益率を上げて、もっと余裕を持ってビジネスを行いたいです。そこで、この利益率を3倍にすることを目標にします。

まず、何から手を付けますか。

- 広告宣伝費に、今よりもお金をかけて売上を上げる
- 社長と社員の給料を下げる

この二つの方法はすぐに考えつきそうです。

ただし、売上が上がっても、それに比例して広告宣伝費も増加します。そのため、利益率を3倍にすることは難しそうです。

また、給料をいきなり大幅にカットすれば、社員は辞めてしまいます。少し給料を下げて、利益率は3倍にはなりません。それどころか、社員の「やる気」がなくなります。

そこで、これ以外に削ることができるムダな経費がないか調べてみます。

すると、福利厚生費、事務用品費、電話料金、水道光熱費、そしてコピー用紙などの経費を

少しずつ削ることができそうです。

ただ、これだけで利益率を3倍にするためには、気の遠くなる努力が必要です。

では、利益率を10倍にする方法を考えてみましょう。売上1億円に対して純利益3000万円を目指します。

現在、純利益が300万円の会社にとって、今のビジネスの手法を少しぐらい変えても達成できるはずがありません。不可能です。少しぐらい売上が上がっても、経費を削っても達成できずありません。

つまり、今のビジネスの枠では達成できないのです。

では、どうすればよいのでしょうか。

**答えは、1からビジネスを作りなおせばよいのです。**

最初から1億円の売上に対して純利益が3000万円になるビジネスを考えて、それを実行するのです。今のビジネスに固執するから達成できないのです。細かな経費など削減する必要もありません。コピー用紙をケチっても1日100円ぐらいの節約しかできません。

発想を大きく変えてください。ただし、ビジネスを間違った方向に変更すると、もともとの純利益300万円さえ儲からなくなります。

では、どのようにして今のビジネスを変えていくのかという疑問がわくはずですよ。

本書には、その答えが書いてあります。

サラリーマンの方も同じですよ。

今の給料を3倍にするためには、長い年月と努力により、派閥争いに勝ち続けるのです。では、今の会社で働き続けて、給料は10倍になりますか。

今、300万円の給料の人が、すぐに3000万円の給料になる確率はゼロに近いでしょう。サラリーマンを続けるのであれば、上場会社の取締役にならないかぎり、給料が3000万円に達しません。

そこで発想を変えて、会社を飛び出して独立すれば達成できます。

起業すれば3年以内に簡単に給料は10倍になります。中小企業の社長にとって、3000万円の給料は珍しくもない金額ですよ。

本書には、起業してから3年以内に3000万円の給料を達成するビジネスの作り方の答えも書いてあります。

本書を読めば、利益率も給料も10倍になる方法がわかるはずです。